

# 鍛練の汗

第10号  
R8.1.8

文責  
窪田 智久

## 新年 明けまして

### おめでとうございます

生徒のみなさんとともに新年を迎えられることをとてもうれしく思います。さて、「1年の計は元旦にあり」と言いますが、新年にあたりどのような目標を立てたのでしょうか。勉強や部活動、進路、友だちとのこと、家の手伝い、あるいは新たな事への挑戦等々、一人一人新鮮な気持ちで考えたことでしょうか。

私は、初詣で①「令和8年も竜中がみなさんにとって居心地のよい学校であること」、②「大事な卒業式で3年生を心を込めて送り出すこと」、③「1・2年生の更なる飛躍」を祈願しました。

さて、今日（1月8日）から、3学期がスタートしました。始業式では、各学級と生徒会の代表4人が、力強く抱負を述べてくれました。



元日の7時半頃、ランニング途中で拝んだ初日の出

3学期は、学年の締めくくりととも、次年度の準備の時期となります。3年生は進路実現に向け全力を尽くし、そして竜中で過ごす残りわずかな月日を大切に過ごしてください。2年生・1年生も日々の授業を大切に、何事にも積極的に挑戦し、そして、何より思いやりをもって過ごしていきま

## 「熊本の学び」

### プロジェクト校研究発表会

1月20日（火）は、本校で令和6年・7年度の2年間取り組み組んだ「熊本の学び」プロジェクト校研究発表会を開催します。氷川町や八代市の先生以外にも県下各地のたくさんの方々が参加され、熊本の先生方が竜中生の学習する姿をもとに互いに勉強し合います。

本校は新年早々からそのような機会をいただき、準備を進めていくところです。



竜中生の日頃の姿「『夢』の実現へ向け、主体的に学び続ける竜中生」を披露し、令和8年、幸先のよいスタートを切りたいと思います。

## 氷川町

### 「二十歳の集い」

1月3日（土）に氷川町「二十歳の集い」に出席しました。本校の卒業生を含む12人が二十歳を迎えられました。現在本校勤務で関わりのある先生は、西村先生が当時の校長先生で吉仲先生が3年部だったそうです。式典では何人もの方のあいさつに、中学・高校と新型コロナウイルス感染症の影響を一番受けた年代で、休校が長引き再開したもの、学校の行事や部活動の大会等の中止、給食は黙食、外出の自粛等々の話がありました。当時の話がありえない不安な状況だったことを色々と思い出しました。

しかし、そのような時代を乗り越えて来た先輩方の式典は、自分達で進め、落ち着いていて希望に満ちた素晴らしいものでした。

祝



## 熊本県チーム3位

### 峠さん、大活躍



学校便り9号で、紹介しましたが、12月末に大阪府県対抗中学生バレーボール大会が行われ、熊本県チームが全国3位と成績を収めました。本校から県代表として出場した峠愛悠さんは、大事な場面でたくさんスパイクを決めチームに貢献しました。中体連では足を痛め自分の力を発揮できなかったが、今回の活躍は本当に素晴らしいです。

## ふれ愛スタディ「大空町」

氷川町は北海道の大空町と友好町村として、中学生同士が、異なる土地で体験学習を行い、視野を広げ交流を深めています。2年生の宮村真成さん、三川珠朋さん、永田大祐さんの3人が参加しました。今回は、氷川町誕生20周年を記念して、初めて冬に北海道へ行きました。12月25日から28日は、寒波となり雪の北海道（銀世界）での貴重な生活を体験したようです。

学校へ  
昭和55年度卒業生の皆様から寄付をいただきました。備品等を購入して大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

### 学校教育目標

「夢」の実現へ向け、主体的に学び続ける竜中生

～生徒・地域と共に創っていく学校～

保護者の皆様、地域の皆様、  
新年明けましておめでとうございます。



令和8年も職員一丸となって、生徒が安心して学び、生徒が輝く学校を目指してまいります。  
昨年同様に様々な場面で、ご支援・ご協力をいただきたくと思いますが、本年もよろしく願いたします。